

青い鳥

第74号 — 大安発行 —
令和6年11月26日

社会福祉法人 青い鳥

日本平学園
日本平ホーム
日本平ハイツ

〒422-8004

静岡市駿河区国吉田6丁目7番24号

TEL (054) 265-3534

FAX (054) 265-3540

メールアドレス aitori@lilac.ocn.ne.jp

祝入園



入園式

令和六年四月十七日、日本平学園
入園式を執り行いました。

今年度は小松正和さん、横山大成さんのお二人を迎えての入園式です。小松さんはお母様、横山さんはお父様の隣りでスーツを着用して、とても緊張した様子でした。当法人の瀬戸協理事長、八木施設長から歓迎と激励のお言葉をいただき、日本平学園で頑張りたい、と決意を新たにされたことでしょう。また、保護者の方を代表して小松正和さんのお母様から、受け入れていただいたこと、温かい入園式に感謝と短期入所の利用など新しいことにチャレンジさせていきたいと、ご挨拶がありました。

現在、入園式から八か月が経ちましたが、お二人とも学園での活動にすっかり馴染んで元気に過ごしています。これからも沢山の経験を積んで、ご家族に安心していただけるよう支援させていただきます。



ピクニック気分で、芝生のお庭で お弁当を食べました♪



令和6年5月10日(金)は、暖かな陽ざしが降り注ぐナイスデーでした。いつもは施設内の食堂で食事をしますが、この日は給食をお弁当箱に詰め替えて…食堂を飛び出して…施設敷地内の芝生のお庭で昼食を食べました。

普段と違って、ブルーシートを敷いた上で好きなように座り、仲間同士『わ』になって食べるお弁当は格別。日光浴をしながら、笑い声が絶えない楽しいランチタイムを過ごしました。好き嫌いがあって食べられないおかずを残してしまう利用者様も、この日ばかりはいつもより食欲が増しているようでした。あっという間に完食してしまう利用者様(笑)は、食後にのんびりと外の風にあたってくつろいでいました。気候の良い日には、これからもこんなふうに関外に繰り出してリフレッシュしたいと思います。

食堂の床をピッカピカに清掃

令和6年7月20日(土)、清掃業者に依頼して食堂の床をピッカピカに綺麗にさせていただきました。清掃当日は、職員と利用者様にも手伝ってもらい大きなテーブルや冷蔵庫、50脚の椅子を全て廊下へ運び出し、空っぽになった広い食堂でダンスを踊ったりはしゃいだりして楽しみました♪日頃の清掃だけでは落としきれない床の汚れを落としていただきました。これからも清潔な環境で美味しく給食をいただけます。



いつでも最新曲のカラオケを楽しめます🎤

コロナ禍でお休みしていたカラオケでしたが徐々に再開し、最近では作業が落ち着いた際に楽しんでいます。毎週更新をして、最新曲を歌えるカラオケ機器ではありますが、皆さんそれぞれに好きなミュージシャン・好きなジャンルがあり『十八番ーおはこー』があるようです。歌い終わったあとに得点が出るよう設定をすると、期待以上の点数が出たり…思うような点数が出なかったり…時には悲鳴にも似た声上がることもあり…おかしな盛り上がりを見せています。歌うことの好きな利用者様は順番を催促して来たり、なかなかマイクを離さない方々もいらっしゃいます(笑)。利用者様の中には、歌わなくても上手にタンバリンを叩いて盛り上げてくれる方々もいて、とっても楽しいカラオケタイムです。



作業の気分転換にドライブ🚗



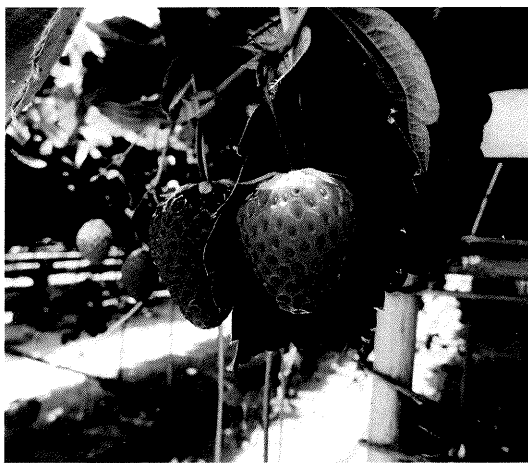
生活介護班では余暇活動の一つとしてドライブを行っています。日頃は、プラモデル袋入れや新聞折り等の作業を頑張っていますが、フリレッシュを兼ねて実施しています。利用者様にドライブへ行くことを伝えると、そわそわして嬉しそうな表情を見せてくれます。

今年度の一番の思い出は…清水三保海浜公園へ出掛け、さわやかな海風を感じながら散歩をしたり、芝生の上でボール遊び・フライングディスクをしたりして遊んだことです。利用者の方々はもちろん、引率した職員も笑顔がいっぱいでした。

最近ではレクリエーションとしてのドライブだけでなく、作業の一環として『作業品の搬出入や資材受け取り』などを少人数の利用者様で行なう『軽ドライブ』を取り入れています。今後も利用者様がリフレッシュでき、しかも作業活動への活力となるように、様々な形でドライブ活動を取り入れていきたいと思っています。

いちご狩りのお手伝い

令和六年六月一日、静岡市葵区の鈴木農園様のご協力により、利用者の方、保護者の方と職員でいちご狩りに出掛けました。いちご狩りに参加しない利用者の方から「たくさん採って来てね、行つてらっしゃい。」との応援を受け、いざ出発!! 農園に着いて説明を受けたら、いよいよいちご狩りの始まりです。当日は天気にも恵まれ、ビニールハウスの中は、少し動く汗ばむ陽気でした。こまめに水分補給をしながら元氣よく頑張りました。「これは採っているの?」「このいちご採り忘れてるよ」「指が真っ赤になっちゃったよ。美味しそうだね」などお話をしながら皆で協力し合い摘み採りました。



皆さん、可愛く並んだ真っ赤ないちごと向き合い、箱いっぱいにしようと真剣な表情でした。

帰りの車の中は摘み採ったいちごの甘い香りのする贅沢な空間。いちごはジャムにしてもそのまま食べなくても「美味しかった!」と大好評でした。楽しい思い出がまたひとつ増えました。

例年、貴重な体験をさせてくださる鈴木農園様、また、暑い中、作業にご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございます。



ウエスや雑巾を

ありがとうございます

保護者の皆様に、この場を借りて感謝の気持ちをお伝えします。

日本平学園を清潔に保ち利用者様に気持ちよく施設で生活していただくため、利用者様が降園したあと、私たち職員は毎日施設内をお掃除しています。特にトイレや浴室は念入りに行ないます。

隅々までお掃除するために、毎日たくさんウエスや雑巾を使います。ウエスは使い捨てが便利なので、職員の着古したTシャツやポロシャツ、シーツや包布・バスタオルなどを小さくカットして使っていますが、あつという間に無くなつてしまします。皆様からご寄附いただいたウエスや雑巾が大変役にたちます。本来にありがとうございます。綿や麻の古い生地はとても重宝しますので、是非またご寄附をお願いいたします。



たくさんのご寄附を

ありがとうございます

水口俊之様
杉山正二様
川崎照美様
長濱靖也様
佐野欽八様
鈴木秀直様
鈴木奈保美様
中川透様
山本浩一様
山本良子様
静岡県保険医協会様

編集後記

今号も最後までお読みいただきありがとうございます。長く暑い夏が終わり、ようやく秋の気配を感じられたと思ったら、突然冬が始まってしまったような異常な気候の中、皆様はどんな体調管理をされていますか? 私共施設では、日に何度も検温したり、うがいや手洗いをしています。これからインフルエンザが流行り出す季節: コロナも決して終息したわけではありません。皆様のご健康を祈願して、編集後記とさせていただきます。